

私学助成署名推進ニュース

全国私立学校教職員組合連合
No.8 2016年9月27日(火)

新潟：国・県向け意見書の採択を求めて全市町村議会要請に動く！！

2017年度文科省概算要求の満額計上と「就学支援金制度」2017年度就学支援金制度「見直し議論」を大幅拡充させる展開にしていくためにも重要な今年度の私学助成運動です。9月も最終週に入り、学習会、署名簿配布からいよいよ外へでる時期を迎えます。新潟から市町村議会要請の様子が届きました

私学助成すすめる会ニュース

子どもたちが学費を心配せず、学校で学べるように、私学の学費も無償に！

2016年9月27日

新潟県私学の公費助成をすすめる会

新潟市中央区弁天橋通 1-13-13

TEL 025-286-7600

私学助成の充実を求める国・県あて意見書採択を 26市町村議会に要請

学費と教育条件の公私間格差是正にむけて、私立高等学校への私学助成の充実を求める意見書

今日、全国では約3割の高校生が私立学校で学んでおり、私立高校は公立高校と同様に公教育の場として大きな役割を果たしています。
平成22年度より私立高校生への就学支援金制度が実施され、平成26年度には制度の見直しによって加算支給額の増額及び加算支給対象世帯の拡大がおこなわれました。これに新潟県独自の学費軽減制度が加わり、学費の負担は一定に軽減されました。しかし、国・県の学費の助成を差し引いても新潟県平均の初年度納付金負担が約19万～46万円(年額)残ります。学費負担のいっそうの軽減をはかり公立との学費格差を是正していくためには、国の就学支援金制度のいっそうの拡充が求められます。
また、私立高校の経常経費への助成が不十分なため、新潟県では全教員に占める専任教師の割合は、公立高校で約8割を占めるのに対し、私立高校は約6割と2割も少ないのが現状です。専任教師の増員など教育条件の向上をはかるには、経常経費への助成のいっそうの増額が不可欠です。
政府ならびに国会におかれましては、未来を担う私立高校生の教育の充実をはかるため、下記の事項について特段の措置を講じられるよう要望いたします。

記

1. 私立高校生への就学支援金制度を拡充すること
2. 私立高校への経常経費を増額すること

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

平成28年 9月14日

新潟県 阿賀町議会議長 猪俣 誠一

内閣総理大臣	安倍 晋三	様
文部科学大臣	松野 博一	様
財務大臣	麻生 太郎	様
総務大臣	高市 早苗	様
衆議院議長	菅 義偉	様
参議院議長	伊 達 忠一	様

阿賀町議会議長名で送付されは国あての意見書

県内三〇ある市町村議会をまわり、「私学助成の充実を求める意見書」の採択と、その意見書の県・国への送付を求める要請は、二十六市町村で終了しました。
上越・関根では、二校が共同して経営者と教職員・父母の三者による要請が今年もとりくまれました。
市町村によっては、議会委員会で請願(陳情)の趣旨説明を求められるところがあり、村上市では新発田中央の小田教諭が、新潟

市では青陵の村山教諭が、柏崎市では産大附属の押見教諭がそれぞれ出席して議会の理解を求めました。「すすめる会」の渡辺事務局長も同席しました。
採択された議会では、議長名で国・県あてに意見書が送られており、私学助成の増額・拡充への大きな力になっています。
残された四市町村へは、十二月議会での採択にむけ今後働きかけをおこない、県内すべての市町村での採択をめざします。

新潟では「市町村議会要請」に長年継続して取り組んでいます。

生活に一番身近な行政体である市町村の議会が、「県」「国」へ「私学助成予算の増額」「就学支援金制度の拡充」の声をあげる事は、増額・制度拡充に向けた重要な包囲網となります。

一部の声ではなく、「議会」の意見書が採択される事が重要です。その採択は私学に通う生徒・家庭の実態を議員に知らせる事から始まります。

新潟では、8月のブロックキャラバンの時期から、各市町村及び議員への取り付けに動きまわりました。

「私学は贅沢品」という認識でいる議員も、まだまだたくさん存在する中で、新潟私学助成すすめる会の教職員、父母の粘り強い訴えが、市町村を動かしています。

**学習会・署名配布を急ぎ
確信を持って外へ出て私学助成・就学支援金の拡充を訴えよう！！**

間もなく10月。39会場で開催する愛知オータムフェスは1日に1番目の会場で、10日には「北海道私学フェスティバル」が大通り公園で開催されます。

各県でもフェス・つどいと同時に議員要請をすすめましょう。

父母・教職員で誘い合って参加を！

教育を語り合おう！私学の魅力をアピールしよう！私学助成署名を集約しよう！

私学のひろば2016

11月20日(日)13時15分開会

新潟ユニゾンプラザ・多目的ホール